

【AppGoose】店舗情報操作説明書

店舗情報作成 第 1 版

作成日	2016年6月30日
最終更新日	2016年6月30日

目次

第一章 店舗情報とは	2
第二章 店舗情報編集の画面説明	4
2.1 店舗情報編集画面(基本設定)	6
2.2 店舗情報編集	エラー! ブックマークが定義されていません。

第一章 店舗情報とは

店舗情報は各アプリ内で表示される店舗の詳細情報になります。
店舗名や住所、電話番号などのデフォルト項目の他、項目を追加して表示内容を自由に編集することが出来ます。
※画面名は別の機能(変更可能文言一覧)から変更することができ、「店舗」以外に変更が可能です。(例:アプリ、学校、病院、講座、支店 など)
※3文字以内の文言に変更可能です。



第二章 店舗情報の画面説明

ここでは店舗情報の各画面について説明します。

編集モード(基本設定)



①「編集モード」切り替えスイッチ

編集モードの ON/OFF 切り替えを行う為のボタンです。

ON にすると編集ができ、OFF にすると編集用のアイコンが非表示となります。

②表示項目

アプリ上で表示される内容です。

項目にはデフォルト項目と追加項目があり、それぞれ編集できる内容に差異があります。またドラックで表示順を入れ替えることができます。

■デフォルト項目

「メインイメージ」、「店舗名」、「営業時間」、「定休日」、「予算」、「交通手段」、「地図」、「TEL」をさし、編集、非表示を行えるが、削除することはできません。また URL リンクをいれることはできませんが、一部項目を除き、フォントのデザインを変更することができます

■追加項目

「+」ボタンをクリックすることで追加される項目を指します。デフォルト項目と違い、削除ができ、URL リンクを埋め込むことが可能です。

その他はデフォルト項目と差異ありません。

③「+」ボタン(項目追加ボタン)

表示しない項目を増やす際に使用するボタンです。

クリックすることで、項目を項目追加ボタンの上部に追加します。

④基本設定

設定項目の内の基本的な内容のものです。

一定タイミング毎に設定した内容が左のプレビュー側に反映されます。

各項目をダブルクリックまたは  をクリックすることで各項目の設定内容が表示されますが、その際、この基本設定は一時的に非表示となります。

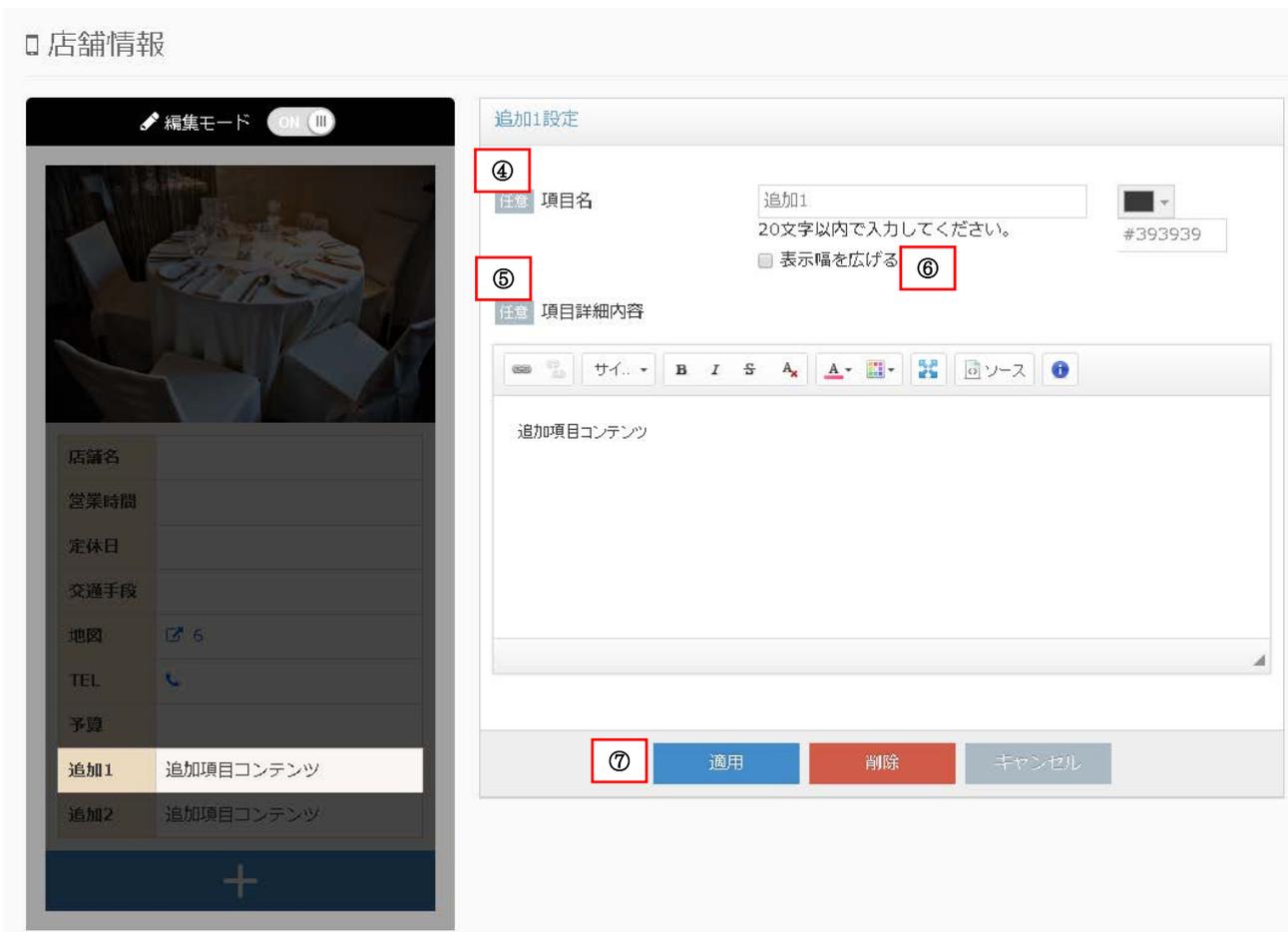
⑤「保存」ボタン

設定した内容を保存する為のボタンです。

これをクリックしないとアプリ側に反映されません。

編集モード(追加1 設定)

編集モード(基本設定)画面表示中に各項目の  をクリックすることで表示されます。
 ※本画面は「追加1」項目の  をクリックした際に表示される画面です。項目毎に表示される内容に差異があります。
 ※この画面になっている際は編集モードの変更および、保存が行えません。「適用」または「キャンセル」ボタンをクリックして編集モード(基本設定)に戻る必要があります。



④項目名

表示する項目名の編集を行うことができます。
 入力内容の他、フォントカラーの変更が行えます。

⑤項目詳細内容

表示する項目詳細内容の編集を行うことができます。
 フォントのスタイルを変更出来る他、「+」ボタンをクリックして追加した項目であれば、リンクの設置が行えます。

⑥表示幅を広げる

デフォルトですと項目詳細内容を項目名の右に表示しますが、こちらにチェックがついている場合、項目詳細内容を項目名の下に表示します。

⑦「適用」「削除」「キャンセル」ボタン

■「適用」ボタン

設定された内容を保持し、編集モード(基本項目)画面に遷移します。「適用」ボタンがクリックされただけでは保存はされず、アプリ側にも反映されません。

■「削除」ボタン

「+」ボタンをクリックして追加された項目にだけ表示されます。
 クリックすると項目自体を削除します。

■「キャンセル」ボタン

設定された内容を保持せず、編集モード(基本項目)画面に遷移します。「キャンセル」ボタンがクリックされただけでは保存はされず、アプリ側にも反映されません。

第三章 編集方法

下記フローを行うことで、GOOSEE ID の店舗情報編集を行うことができます。

1.ログイン直後の画面で編集したい GOOSEE ID をマウスオーバーし、「編集」リンクをクリックします。



2.サイドメニューから「アプリ内基本設定」(①)をクリックした後、「店舗情報」(②)をクリックします。



3.編集モードを「OFF」から「ON」にし、基本設定を表示します。



4.表示内容を変更します。

※変更できる内容は項目毎に違い、 をクリックすることで表示される設定画面で変更が可能です。

※非表示にする際はマウスオーバーし、 をクリックすることで非表示に変更が可能です。

※設定を変更した内容は一定タイミング毎に画面左側のエミュレーターに表示されます。

5.「保存」ボタンをクリックします。

第四章 よくある質問

準備中

【AppGoose】ニュース操作説明書

ニュース作成 第1版

作成日	2016年1月21日
最終更新日	2016年1月21日

目次

第一章 ニュースとは	3
第二章 ニュースの画面説明	4
2.1 ニュース一覧	4
2.2 ニュース新規作成(編集)	4
第三章 ニュース追加方法	5
第四章 よくある質問	6

第一章 ニュースとは

ニュースとは各アプリでエンドユーザーに対して表示するコンテンツの一つです。
大きな特徴として下記機能があります。

◇ニュース配信日時

ニュースは「すぐに配信」か「日時指定」を選択して、公開タイミングを指定することができます。

※「日時指定」の場合は過去の日時は指定することができません。

◇エディタを使用したニュース内容作成

ニュース内容はエディタを使用して入力ができる為、css の知識がなくとも、OFFICE のような操作感でデザインを変更することができます。

※HTML 知識がある方の場合、ソースを記載することも可能です。

◇対象ユーザー

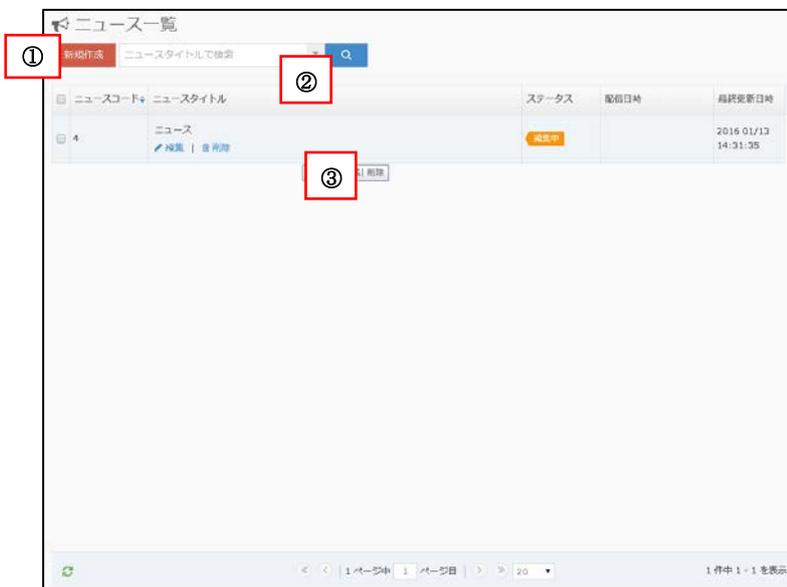
ニュースは閲覧することができるエンドユーザーを指定することができます。

- ・「全公開」：すべてのユーザーが閲覧することができます。
- ・「会員のみ」：会員登録しているユーザーのみ閲覧することができます。
- ・「指定会員のみ」：会員登録しているユーザーの中から指定されたユーザーのみ閲覧することができます。

第二章 ニュースの画面説明

ここではニュースの画面について説明します。

2.1 ニュース一覧



①「新規作成」ボタン

押下することで新規作成画面に遷移します。

②検索欄

ニュースタイトルを指定することで部分一致での検索を行うことができます。

▼を押下することでより詳細な検索条件を指定できます。

③ニュース一覧

作成された全ニュースが表示されます。

新規作成を行うとこの一覧に追加されます。

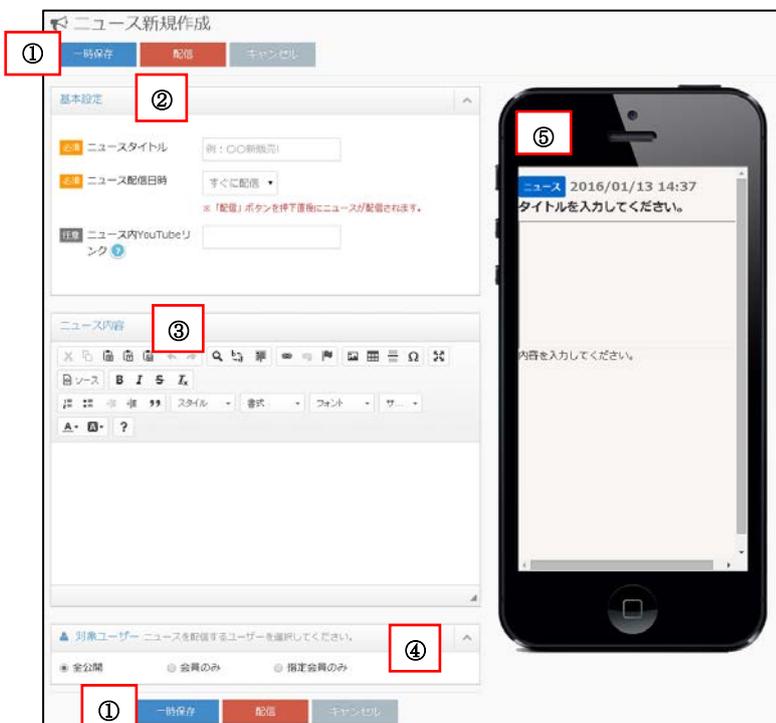
新規作成後編集を行う際は、「編集」リンクを。削除を行う際は「削除」リンクをそれぞれ押下します。

※「編集」「削除」のリンクはマウスオーバーすることで表示されます。

作成されたニュースの一覧が表示される画面です。

またこちらの画面の「新規作成」ボタンを押下することにより、ニュースの新規作成を行うことができます。

2.2 ニュース新規作成（編集）



①ボタン

「一時保存」ボタン：押下すると入力された内容を保存しますが、ユーザーに公開はされません。

「配信」ボタン：押下すると入力された内容を保存し、ユーザーに公開します。

「キャンセル」ボタン：押下すると入力された内容を破棄し、ニュース一覧画面に遷移します。

②基本設定

基本的な内容を設定します。

③ニュース内容

公開したい内容をエディタで指定します。

④対象ユーザー

作成したニュースを公開したい対象を指定します。

⑤プレビュー

指定された内容をリアルタイムで表示します。

※タイトルと内容の間の隙間は YpuTube が表示されます。指定していない場合、プレビュー上はそのままですが、アプリ上では隙間なく表示されます。

ニュースを新規作成する際の画面です。

※編集時の画面も同様の構成となっています。

第三章 ニュース追加方法

下記フローを行うことで、ニュースの新規作成を行うことができます。

1. サイドメニューの「ニュース」を押下し、表示された画面にある「新規作成」ボタンを押下します。



2. 作成画面が表示されますので、下記をそれぞれ入力し、「配信」ボタンをクリックします。

※「一時保存」ボタンをクリックした場合、配信はされますが配信はされません。

No	入力項目名	備考
1	ニュースタイトル	
2	ニュース配信日時	すぐに配信 ⇒ 「配信」ボタンクリック後すぐに配信されます。 日時指定 ⇒ 選択すると日時の選択ができ、指定された時間になると公開されます。
3	ニュース内 YouTube リンク	
4	ニュース内容	
5	対象ユーザー	全公開 ⇒ すべてのエンドユーザーに公開します。 会員のみ ⇒ 会員登録し、ログインしているエンドユーザーにのみ公開します。 指定会員のみ ⇒ 会員登録し、ログインしたことがあるユーザーを指定して公開します。指定されたユーザー以外には公開されません。



第四章 よくある質問

■ ニュース内容に画像を設定することは可能か？

可能です。

ただし、AppGoose 以外のサーバーにアップされており、画像の URL がることが前提となります。

【AppGoose】画像公開操作説明書

画像のアップロード 第 1 版

作成日	2016年12月1日
最終更新日	2016年12月1日

目次

第一章 画像の公開手順	3
第二章 アップロード済みの画像容量の確認方法	4
第三章 アップロード済みの画像を削除する方法	5

第一章 画像の公開手順

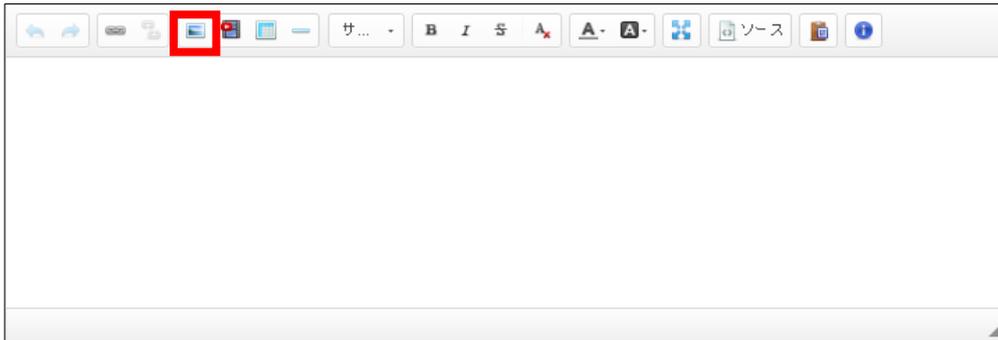
ここでは画像の公開手順について説明します。

画像の公開までの流れ

クーポン、ニュース、フリーコンテンツの内容に AppGoose 内でアップロードした画像を利用することができます。

【手順①】

エディター内の「写真」のアイコンをクリックすると、画像をアップロードする画面が表示されます。



【手順②】

「新規アップロード」から公開希望の画像ファイルを選択すれば、画像のアップロードが完了になります。



【手順③】

アップロードした画像の右端にある「選択」をクリックすることで、コンテンツの内容に画像が反映されます。



第二章 アップロード済みの画像容量の確認方法

ここではアップロード済みの画像の容量の確認方法について説明します。

アップロードした画像の容量を確認する方法

アップロードが完了した画像の容量を確認する方法として三通りございます。

【方法①】

ログイン後、右上に表示される担当者名の横の▼をクリックすることで、アップロードした画像の容量を確認できます。



【方法②】

GOOSEE ID 一覧の ID ごとにアップロードした画像の容量が表示されております。

GOOSEE ID 一覧

新規追加 ID名、GOOSEE IDで検索

GOOSEEとは弊社のオリジナルアプリです。ここで作成されたIDは、GOOSEEアプリでIDを入力することで確認することができます。入力後に表示する内容は「詳細情報を設定する」ボタンをクリックすることで、設定画面を表示することができます。

ID名	GOOSEE ID	UP画像容量	iOS	Android	最終更新日時
デモ店舗	yoshin	0.00MB			2016 11/28 19:13:26
サンプル店舗	6665	0.05MB		作成中	2016 11/28 19:12:34
テスト	44445	1.42MB	作成中	作成中	2016 11/14 14:15:49

【方法③】

画像一覧で画像ごとに容量が表示されております。

画像一覧

新規アップロード 備考で検索

画像は、いったんアップロードしてから下記一覧で「選択」ボタンをクリックすると、画像設定ダイアログにURLを挿入できます。アップロードは上記の「新規アップロード」ボタンから行うことができ、選択時に複数の画像ファイルを指定して同時にアップロードすることもできます。

No.	サムネイル	備考	容量	最終更新日時	
1562			415KB	2016 11/25 20:06:13	>> 選択
1561			940KB	2016 11/25 20:05:55	>> 選択

第三章 アップロード済みの画像を削除する方法

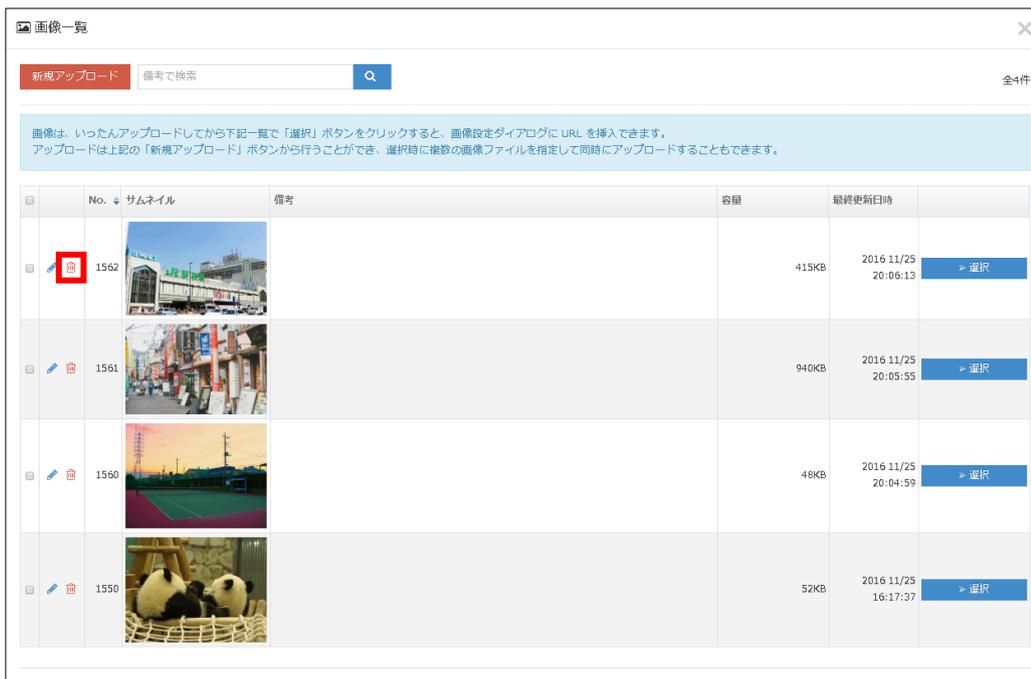
ここではアップロード済みの画像を削除する方法について説明します。

アップロードした画像を削除する方法

アップロード済みの画像を削除する方法として二通りございます。

【方法①】

画像左側にある「ごみ箱」のアイコンをクリックして、削除ができます。



【方法②】

画像の左端にあるチェックの欄にチェックを入れて、「一括削除」ボタンをクリックすることで、一括で複数の画像の削除ができます。



【AppGoose】Push 通知操作説明書

Push 通知作成 第 2 版

作成日	2017年3月3日
最終更新日	2017年4月12日

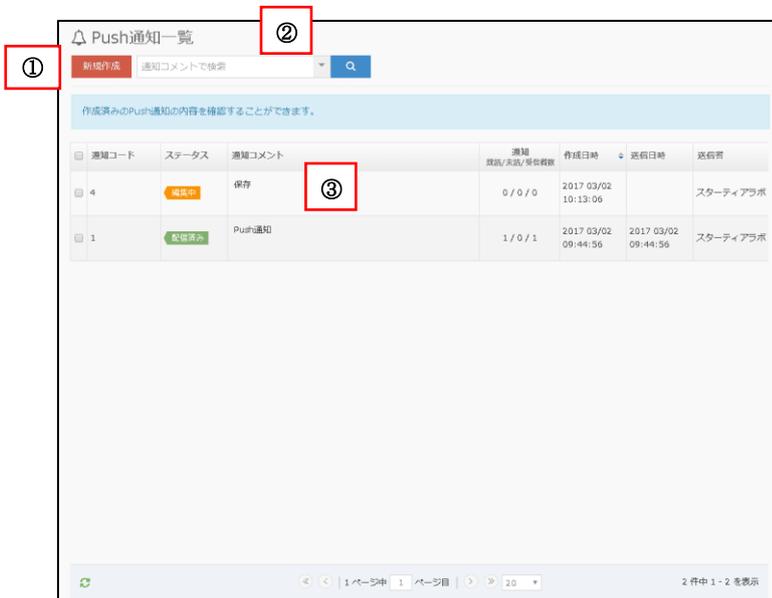
目次

第一章 Push 通知の画面説明	3
1.1 Push 通知一覧	3
1.2 Push 通知新規作成(編集)	3
1.3 配信対象ユーザーの追加.....	4
第二章 端末側の設定について.....	5
第三章 端末側の表示について.....	6
3.1 バッチ機能.....	6
3.2 通知内容	6

第一章 Push 通知の画面説明

Push 通知の一覧／作成画面の説明になります。

1.1 Push 通知一覧



①「新規作成」ボタン

押下することで新規作成画面に遷移します。

②検索

Push 通知コメントを指定することで部分一致での検索を行うことができます。

▼を押下することでより詳細な検索条件を指定できます。

③Push 通知一覧

作成された Push 通知が表示されます。
新規作成を行うとこの一覧に追加されます。

通知コード：通知ごとに割り振られるユニークコードです
ステータス：「配信済み」か「編集中」の状態が表示します

通知コメント：通知で表示されるテキストです

通知：既読/未読/受信者数の数が表示されます

既読：端末に届いた Push 通知を開き GOOSEE にアクセスした数

未読：端末に届いた Push 通知を開いていない数
受信者数：Push 通知がユーザーに届いた数

作成日時：通知を作成した日時が表示されます

送信者：登録を行ったアカウントの担当者名になります

1.2 Push 通知新規作成（編集）



①ボタン

「一時保存」ボタン：押下すると入力された内容を保存しますが、ユーザーに配信はされません。

「配信」ボタン：押下すると入力された内容を保存し、設定した配信日時通りにユーザーに配信します。

「キャンセル」ボタン：押下すると入力された内容を破棄し、Push 通知一覧画面に遷移します。

②基本設定

基本的な内容を設定します

通知コメント：Push 通知で表示されるテキストです

配信日時：Push 通知をいつユーザーに配信するか指定ができます

③配信コンテンツ

公開したいコンテンツを指定します

④対象ユーザー

Push 通知を配信するユーザーを指定します

※一度、通知配信元の ID を登録いただいたユーザーが対象になります

1.3 配信対象ユーザーの追加

対象ユーザーの選択

個人情報 ①

メールアドレス ②

アンケート ③

最終アクセス日時 ④

⑤

全てのユーザーを追加
 選択したユーザーを追加
 マイリスト登録していないユーザーは対象外にする

<input type="checkbox"/>	会員コード	性別	年代	メールアドレス	アプリ	マイリスト	最終アクセス日時
<input type="checkbox"/>	893	男性	20	@startialab.co.jp	GOOSEE	-	2017 04/12 14:56:58
<input type="checkbox"/>	FA0DB999-A€				GOOSEE	-	2017 04/12 14:55:41

①個人情報

ユーザーを特定する条件として「性別」「今月誕生日」「来月誕生日」の3つを選択できます

②メールアドレス

メールアドレスを特定してユーザーを絞ることができます
ドメインのみなど一部分でも検索可能です

③アンケート

配信済みのアンケートに回答いただいたユーザーに絞ることができます
質問の回答内容を基準に抽出することが可能です

④最終アクセス日時

最後に通知配信元の ID にアクセスした日時を基準にユーザーを絞ることができます
最終アクセス日時の指定日数に上限はございません

⑤ユーザー一覧

Push 通知を配信するユーザーをリストから指定します
会員コードに半角のアルファベットが含まれるユーザーはログインしていないユーザーになります
※一度でも通知配信元の ID にアクセスしていただいたユーザーが対象になります

マイリスト登録していないユーザーは対象外にする

こちらは「まとめアプリ」で ID を利用している場合のみ対象のチェック項目になります
まとめアプリ内で通知配信元の ID をマイリストに登録しているか否かで
ユーザーを絞ることができます

第二章 端末側の設定について

ユーザーが Push 通知を受け取るには端末側で通知の許可を設定する必要があります。
Push 通知を受け取るためには、以下の 2 点を満たしている必要があります。

1. PUSH 通知の配信元の ID にお客様が閲覧いただいていること



2. 端末本体の「通知」設定にて、GOOSEE の「通知を許可」が ON になっていること

【iOS】



【Android】



※Android は端末と OS ごとに設定の表示が異なりますので、ご注意ください

第三章 端末側の表示について

Push 通知の配信後、ユーザー側でどのように表示されるかの説明になります。

3.1 バッチ機能

バッチとは Push 通知の配信後、ユーザー側が Push 通知を受け取った際にアイコンの右上に表示される、赤い数字のことです。赤い数字は未読の通知数になります。
端末ごとにバッチの表示を ON/OFF に切り替えることが可能です。
※Android はバッチがつかないのをご注意下さい



3.2 通知内容

端末に表示される Push 通知の内容になります。
ID に登録されている店舗名からお知らせが届いたという表示になります。
「~からのお知らせ」の下は設定した通知コメントが表示されます。

【管理画面側】



【端末側】



「アプリ内基本設定」>「店舗情報」になります

【AppGoose】スタンプカード操作説明書

スタンプカード作成 第1版

作成日	2017年10月23日
最終更新日	2017年10月23日

目次

第一章 スタンプカードとは	3
第二章 スタンプカード作成の画面説明	3
2.1 スタンプカード作成機能付与方法	3
2.2 スタンプカード新規作成(編集)	4
2.3 スタンプカード設定方法	
第三章 アプリユーザーのスタンプカード利用方法	7
第四章 よくある質問	8

第一章 スタンプカードとは

GOOSEE、またはオリジナルアプリから利用できるスタンプカード機能です。
大きな特徴として下記機能があります。

◇GOOSEE またはオリジナルアプリからスタンプ取得専用 QR コードリーダーを読み取るとスタンプが取得できます。
貯めたスタンプ数に応じてカードが貯まります。
貯めたカードの枚数に応じてクーポンを獲得でき、利用可能になります。



第二章 スタンプカード作成の画面説明

ここではスタンプカード作成の画面についての説明になります。

2.1 スタンプカード機能付与方法



① スタンプカード機能付与 ON にすることで対象 GOOSEE ID にスタンプカード機能を付与できます。スタンプカード機能は GOOSEE ID ごとに設定を行います。複数の GOOSEE ID を運用されている場合、それぞれの GOOSEE ID でスタンプカードの機能を ON にする必要があります。

既存の GOOSEE ID にスタンプカード機能を付与する場合は、「ID を変更」から行ってください。

2.2 スタンプカード新規作成（編集）



① スタンプカードメニュー
スタンプカード機能が付与されている
GOOSEE ID 内にはスタンプカードメニュー
が表示されています。

ここをクリックすると別画面でスタンプカード
の詳細設定画面に遷移します。

② 新規登録
スタンプカードの新規作成を行う場合はこ
ちらをクリックしてください。

カード一覧画面では作成したスタンプカード
を確認することができます。

作成済みのスタンプカードを編集する場合

は、 編集をクリックしてください。



スタンプカード新規登録時の画面説明になります。

① カード名
スタンプカード名を設定してください。
重複したカード名は利用できません。

② スタンプ数
1つのスタンプカードを埋めるために必要な
スタンプの数を1~10個の間で設定してくだ
さい。

③ スタンプアイコン画像
スタンプ取得時に表示する画像を設定してく
ださい。
W160px H160px (.png .jpg) の指定があ
ります。

④ スタンプ説明
スタンプカード画面に表示される概要説明の
文言を入力してください。

■クーポン1~クーポン3

1つのスタンプカードで3枚までのクーポン
を設定できます。

⑤ 利用に必要な達成済みカード数
クーポンを利用するために貯めたカードが何
枚必要か設定できます。1枚~3枚までの間
で設定してください。

⑥ クーポンタイトル
クーポンのタイトルを入力してください

⑦ クーポン説明
クーポン画面に表示される概要説明の文言
を入力してください。

⑧ クーポン画像
クーポンの画像を設定してください。
W1024px H560px (.jpg .png) の指定があ
ります。

⑨ 登録ボタン
全ての項目の入力が終わりましたら最後に
「登録ボタン」をクリックしてください。

2.3 スタンプカード設定方法

作成したスタンプカードを GOOSEE またはオリジナルアプリから利用するために TOP レイアウトに設定する必要があります。



- ① カード一覧から「詳細」をクリックすると QR コードが確認できます。
- ② 1回 QR コードをかざすと獲得できるスタンプの数を設定できます。
1~10 の範囲で指定可能です。
- ③ スタンプカードの URL になります。
TOP レイアウトでこの URL を設定する項目がありますのでその設定の際に利用します。



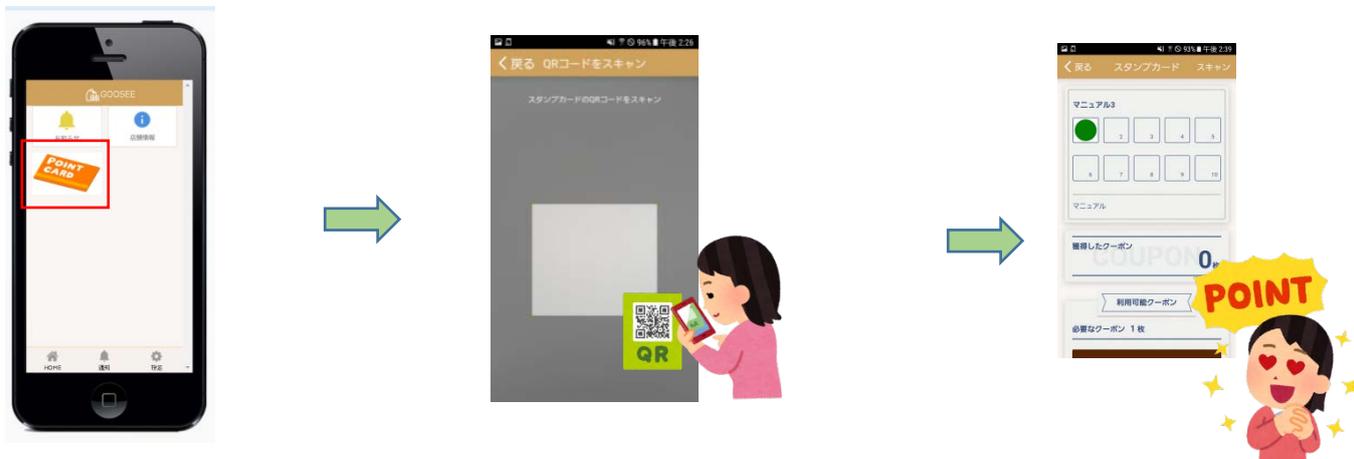
- ④ TOP レイアウトからブロックを追加し、追加ブロック画像素材の変更を行います。
- ⑤ リンク先を「スタンプカード」に変更し URL 入力欄に「詳細」から確認できるスタンプカードの URL をご入力ください。

※リンク先を「外部 URL」にしてしまうとアプリ上でスキャンメニューが機能しませんので必ずリンク先は「スタンプカード」に設定してください。

- ⑥ 最後に保存ボタンをクリックし、TOP レイアウトの保存も忘れずにクリックしてください。

第三章 アプリユーザーのスタンプカード利用方法

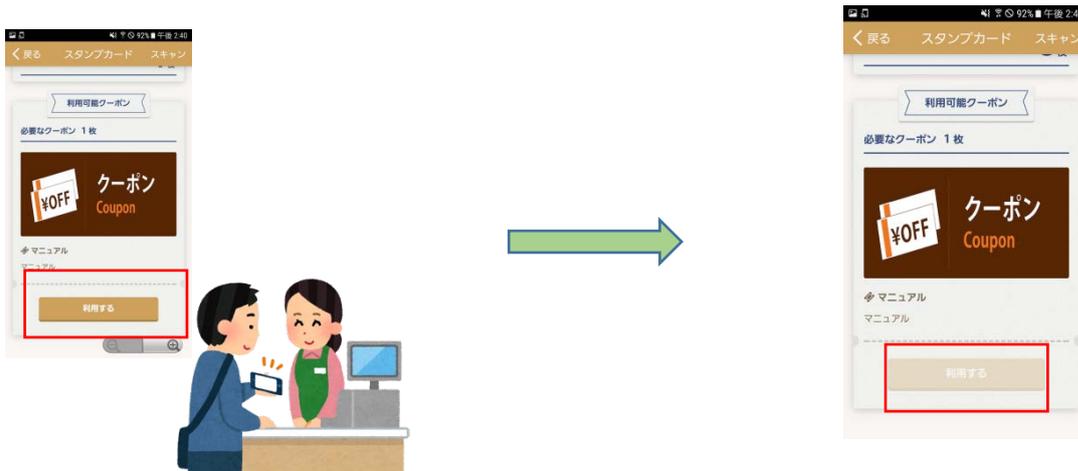
作成したスタンプカードをアプリユーザーが利用する場合の方法を説明します。



① アプリ TOP からスタンプカードを設定したブロックをタップします。

② QR コードリーダーが起動するので生成した QR コードを読み取ります。

③ スタンプを獲得できます。



④ 獲得したスタンプ数に応じてカードを貯め、貯めたカード枚数に応じて利用できるクーポンを取得し、利用できます。

⑤ 利用済みのクーポンは再度必要なカード枚数を貯めない限り利用出来なくなります。

第四章 よくある質問

■機種変更をした場合、スタンプカードの情報を他の端末にも引き継がれますか？

不可能です。

他の端末にスタンプカードの情報を引き継ぐことはできません。

機種変更などで他の端末で GOOSEE やオリジナルアプリを利用する場合、会員ログインをして会員情報は引き継がれますが、スタンプカードの情報は引き継がれませんのでご注意ください。

■アプリを誤ってアンインストールしてしまいました。アプリの再インストール後、スタンプカードの情報を復元することはできますか？

不可能です。

アプリをアンインストールすると、アプリ内のスタンプカードの情報も削除されます。その為、アプリを再インストールしてもスタンプカードの情報を復元することは出来ません。

■どのクーポンが、いつ、どのくらい利用されたのか確認できますか？

可能です。

スタンプカードのメニューの「ログ管理」から確認できます。日付ごとにクーポンの利用回数を確認ができます。

ブラウザ上でも確認できますし、CSV 形式でダウンロードも可能です。

■スタンプカード用の QR コードを外部の QR コードリーダーでスキャンしたらどのようになりますか？

GOOSEE、オリジナルアプリの QR コードリーダーではなく、外部の QR コードリーダーで QR コードを読み取ってもスタンプは獲得できません。単にスタンプカードの画面に遷移するだけになります。

必ず GOOSEE、オリジナルアプリの QR コードリーダーを利用して QR コードをスキャンしてください。